



『時間割』を基に1年間の受講計画を立てることになります。

ここに『時間割』の見方・注意事項を示しますので、1年間有意義に過ごせるよう計画してください。

\*この時間割は2012年度～2017年度に入学した学生用です。卒業するまで入学時のカリキュラムが適用されます。

## 1. 項目および表示について

### (1) 時限

1時限	9:00～10:30
2時限	10:40～12:10
昼休み	12:10～13:05
3時限	13:05～14:35
4時限	14:45～16:15
5時限	16:25～17:55
6時限	18:05～19:35

### (2) 開設

開講時期について、時限ごとに上から、通年・前期・後期の順に記載しています。

通年・・・通年開講科目      前期・・・前期開講科目      後期・・・後期開講科目

\*一部の集中講義科目の授業実施期間については、別途掲示等で案内しますので、確認してください。

### (3) 記号

科目区分や学年で、履修登録上注意する科目に記号を記載しています。

○年必修・・・該当年次での必修科目

○年選必・・・選択必修科目に記載

○年～・・・カリキュラム表の履修年次と異なる履修年次が指定されている科目

◆教職○年・・・該当学年で教職課程履修者のみ履修できる科目

### (4) 科目名

カリキュラムによって「科目名」が異なる場合があります。時間割を確認する際は、自分の入学年度のカリキュラムに従って確認してください。

### (5) 単位

各授業科目に定められた単位数です。週2回の科目は時間割に2行記載されていますが、修得できる単位数は合計したものではありません。

### (6) クラス

各学年に配当された必修科目や第二外国語Ⅰは、指定されたクラスで受講しなければなりません。

必修科目や第二外国語Ⅰ（1年次）については、あらかじめ履修クラスを指定しています。時間割を確認の上、該当クラスの授業を履修登録し、出席してください。

\*「履修クラス」は履修が配当されている学年（入学年度）に所属している学生を対象とします。

**【必修科目および第二外国語Ⅰ（1年生次）の履修クラス】※配当学年で履修する場合**

学年	必修・選択必修科目
1年	基礎ゼミナール ReadingⅠA・ⅠB、第二外国語ⅠA・ⅠB、経営情報科学Ⅰ・Ⅱ
2年	OralⅡA・ⅡB
-	再履修・未修得者用のクラス

**【履修クラス「指定無し」科目】**

特に履修クラスの指定が無い必修科目もあります。時間割を見て、履修してください。

ただし、週2回開講授業については、曜日・時限の組み合わせを変えて履修することはできませんので、注意してください。

**【留学生の必修科目】**

留学生の第一外国語は日本語ⅠA・ⅠB、日本語ⅡA・ⅡB、（2年次/日本語ⅢA・ⅢB）が必修科目となります。時間割を確認し、履修登録してください。

また、英語ⅠA・ⅠBは選択必修科目となります。ただし、母国語以外の第二外国語を履修することもできます。希望の場合は事前に教務課まで申請してください。

**【必修科目の再履修・未修得】**

必修科目が配当学年で未修得の場合、履修クラス・履修方法の詳細は、「1. 履修の手引き」および学内掲示板で確認してください。科目によっては「再履修クラス」を設けています。通常のクラスで履修する場合は、履修できる授業を指定しますので、指定された授業（クラス）で履修してください。

履修クラスの指定が無い科目は、全ての対象学生が履修することができます。履修クラスの有無については、掲示および時間割等で確認してください。

週2回開講授業については、曜日・時限の組み合わせを変えて履修することはできませんので、注意してください。

なお、前期に設定されている必修科目の単位を未修得（失格・不合格・未履修）の場合、後期に同じ科目が設定されている場合は、履修することができます。ただし、前期不合格分の単位を上乗せして登録することはできません。

（履修登録の年間上限 40単位）

**(7) 履修年次**

科目は開設ごとに、履修年次順に記載しています。

また、必修科目、選択必修科目（第二外国語Ⅰ）には記号の欄にも履修年次、必修科目・選択必修科目の区分を記載してあります。

特に必修科目、選択必修科目については定められた学年で確実に単位を修得するよう心がけてください。

\*上級年次の学生が下級年次の授業科目を履修することはできますが、下級年次の学生が上級年次の授業科目を履修することはできません。

\*年次指定のない専門科目にも、段階を踏んで履修する方が学修効果の上がる科目も含まれていますので、初回授業に出席するとともに、『シラバス（講義概要）』を熟読し、履修上の注意に留意して履修登録してください。

\*科目によっては履修登録できる年次が別に指定されている科目もありますので、特記事項の欄を確認してください。

**【Web『シラバス（講義概要）』の閲覧方法】**

大学HP (<http://hakuoh.jp/>) ⇒ 学生生活 ⇒ シラバス検索

→該当カリキュラム、項目の選択

## (8) 担当教員

科目を担当する教員名を記載しています。1科目を複数教員で担当している場合、併記またはグループ名で表示しています。また、同一科目名で複数コマ開講されている科目を履修する場合は、科目担当者名をよく確認してください。

## (9) 校舎

授業の開講校舎を記載しています。科目によって開講される校舎が分かれますので注意してください。昼休みを挟む場合を除き、連続した時限で異なる校舎の科目を履修することはできません。

本・・・本校舎 東・・・東キャンパス

## (10) 教室・場所

主に使用する教室・場所を表示しています。科目の性質上、授業内容や天候等によって変更されることがあります。担当教員から次回授業の教室・場所の指示を受けるとともに、掲示に注意してください。

## (11) 人数制限および抽選

授業の性質や設備等などにより、制限人数を設定している科目があります。その場合、履修希望者が「制限人数」欄にある数字（定員）を超えたときは、抽選となります。

※空欄の科目は、履修希望者が180人を超えた場合に抽選となります。抽選の詳細は、「履修登録の手引き」で確認してください。

※今年度の人数制限科目は、本冊子「人数制限授業一覧」に記載されているとおりです。なお、抽選方法・科目などに変更があった場合は掲示でお知らせしますので、確認してください。

## (12) 備考

カリキュラム表の履修年次と異なる履修年次や人数制限がある科目について、記載しています。主に次のような注意事項が記載されています。

留学生科目 …… 留学生のみ受講可能科目  
人数制限 …… 受講者数を制限する科目  
特別年次指定 …… カリキュラム表の履修年次と異なる学年の履修年次が指定されている科目

## (13) 連結開講

第二外国語ⅠA・ⅠBや専門科目など週2回開講する連結開講科目について、開講される曜日・時限の組み合わせを授業時間の早い順に記してあります。同一科目名・担当者で複数開講されている科目もありますが、異なる曜日・時限での組み合わせの履修はできません。

## 2. 複数開講されている科目

複数開講されている同一名称の科目は、いずれか1科目しか履修できません。ただし、一部複数履修が可能な科目もあります。詳細は履修要綱で確認してください。

例)「国際関係論」・・・( )の地域が異なる場合  
メディア制作演習Ⅰ・Ⅱの( )内が異なる場合  
外書講読Ⅰ・Ⅱの担当者が異なる場合  
教養特講・専門特講の( )内が異なる場合

## 3. 集中講義・随意科目

集中講義や、一部の随意科目の開講日程は別途掲示などで確認してください。集中科目の中には、通常期間の講義も合わせて実施するものもありますので、注意してください。

また、随意科目の履修方法は、時間割とは別に、掲示などで確認してください。

#### 4. 年間スケジュール（授業期間、補講、休日の授業実施など）

授業期間や休業期間等の今年度のスケジュールについては、学生手帳の巻頭に掲載されています。通常の授業期間以外に補講期間や、休日に平常授業を実施することがありますので確認してください。曜日振替の授業は記載されている曜日の授業を実施しますので、注意してください。

また、補講期間の時間割については、別途掲示にて案内します。履修している科目で補講が実施される場合は通常の授業と同じく出席してください。

※補講期間中は通常の曜日・時限とは異なる時限で設定される場合もあります。

#### 5. その他

- 1) 前期の履修登録期間中に後期開講分の科目も履修登録ができます。一年間の時間割を計画してください。  
前期登録期間中に履修登録した後期の科目については、後期の登録期間に科目の取消・変更が可能です。前期の単位修得状況に合わせて、後期に、科目の取消や変更等の手続きをしてください。  
詳細は「1. 履修登録の手引き」で確認してください。
- 2) 時間割および受講者制限など、履修に関して変更があった場合は、掲示板および学務部通信に掲載しますので随時確認してください。

履修登録全般について不明な点等がある場合は、随時履修相談を受け付けています。特に日時は設定していませんので、教務課窓口まで来てください。（履修相談の際は、前学期までの成績通知表と履修要綱を持参してください。）

**時間割・履修登録について不明な点は教務課で確認・相談してください。**